

令和 2年 2月

村瀬由貴 学位論文審査要旨

主 査 片 岡 英 幸 教授
副主査 佐々木 くみ子 教授
同 山 本 美 輪 教授

主論文

Examination of related factors of nursing care for foreign patients and nurses' communication skills

(外国人患者の看護と看護師のコミュニケーション能力に関連する要因の検討)

(著者：村瀬由貴、山本美輪、清水純)

平成28年 International Journal of Japanese nursing care practice and study
5巻 14頁～19頁

参考論文

1. Investigation of trends in nursing research using text mining temporal changes in the research themes of pre-doctoral and master's nursing programs

(博士課程前および修士課程の看護プログラムの研究テーマにおけるテキストマイニングの経時的変化を使用した看護学研究の動向の調査)

(著者：清水純、富田元、村瀬由貴、山下敬、中田牧人、山本美輪、世古留美、三吉友美子)

令和元年 International Journal of Japanese nursing care practice and study
8巻 1頁～6頁

審査結果の要旨

本研究は、外国人患者ケアの内容と看護師のコミュニケーション能力の関連を明らかにすることを目的とし、外国人患者に看護経験のある看護師19名を対象に、インタビューを行い、富士通「トレンドサーチ」を用いて、テキストデータマイニングを行った。その結果、1「外国人患者」、2「活用」、3「対応」、4「実感」、5「外国人患者看護」のクラスターと関連ワードが形成され、看護師は、外国人患者の多様な文化や慣習の違いを実感し、人的・物的資源を補完的に用いたコミュニケーション方法で看護ケアを実践していた。

これらより、外国人患者ケアと看護師のコミュニケーション能力の関連が明らかとなり、多言語対応、文化慣習の理解、外国人患者への看護の視点が示唆され、今後の多国籍文化を考慮した看護教育への発展が期待され、明らかに学術水準を高めたものと認める。